

2024 年度



ふれ愛ランドリー

かごらん

カップ

鹿児島県学童選手権水泳競技大会（兼 未来アスリート発掘事業大会）

## 二次要項資料

**監督者会議は行いませんので、事前に資料をよくお読みください。**

1 開催日時 令和6年7月21日（日）

★ 7時30分 開 門

★ 8時30分 開 会 式（選手・引率者はスタンドのまま）

★ 8時45分 競 技 開 始

2 開催場所 鹿児島市／鴨池公園水泳プール      メインプール：50m×10 レーン  
サブプール      ：25m× 8 レーン

3 参加者数 339名（男子189名、女子151名）      参加チーム数 38団体

#### 4 競技について

(1) 競技は本年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。

(2) 競技は予選10レーン、決勝10レーンでタイムテーブル通りに行う。

① 決勝には予選の結果上位10位が出場できる。ただし、棄権者が出たとき場合は次点上位より順次出場権を与える。

② 決勝進出について、同記録で予定人数を超えた場合は、50m種目についてはスイムオフを行う。実施時間は追って連絡する。それ以外の種目と補欠選手の優先決定については、抽選で決定する。

③ 予選競技において10名以下の場合は予選を行わず、決勝の時間に行う。

④ 200m以上の種目、リレー種目はタイムレース決勝とする。

(3) スタートについて

\* スタートは1回のルールを採用し、スタートの合図は「Take your mark(s)」で行う。

\* 予選競技の背泳ぎ以外は全てオーバーザトップ方式で行う。次の組のスタート完了まで水中で待機すること。

\* スターティングブロックの調整は前泳者がスタート（入水）してから行うこと。

\* バックストロークレッジ（背泳ぎ用スタート補助装置）の水中への投入は競技役員が行うが、調整は各自で行うこと。

(4) レース用水着は日本水泳連盟の2019年4月1日実施の規定(FINA(WA)のマーク付き)にて行う。マークの剥離がある場合は、「世界水泳連盟マーク剥離による確認票（書式⑨）」を1階リゾリューションデスク（RD）に提出すること。

(5) 怪我等でテーピングや絆創膏等を着用しなければならない場合は「テーピング等許可願い」（書式⑩）を提出し、必ず審判長の許可を得ること。

(6) 選手の招集について

\* 競技の進行状況に注意し、招集時間（競技10分前まで）に遅れないようにすること。

\* 決勝進出者に棄権が出た場合は、補欠の選手は繰り上げ出場となるため、補欠選手2名も必ず決勝の招集を受けること。

- \* リレーオーダー用紙（書式⑤）については以下の通りとする。

種 目	提出時間
男女4×50mリレー	8時30分～8時45分
男女4×50mメドレーリレー	11時30分～11時45分

※ 提出場所は、1階RDとする。

※ リレーオーダー用紙の提出後は特別な理由（緊急の傷病等）以外は変更できない。

(7) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。

(8) リレー引継ぎの判定はPT8000により判定する。「-0.03秒」までを許容範囲とする。

(9) 棄権について

- \* 予選競技を棄権する場合は、予選競技開始30分前（**8時15分**）までに棄権届出用紙（書式③）を1階RDに提出すること。

- \* 決勝競技は正当な理由（傷病または不測の事態等）なく棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に、棄権料2,000円を添えて棄権届出用紙（書式④）を1階RDに提出すること。棄権申告後、大会総務により棄権の受理および繰り上げ選手の決定を行う。

(10) 競技成立後は、自レーンから退水すること。

(11) 選手紹介について

- \* 予選競技：入場後、レース中に選手名、チーム名を紹介

- \* タイムレース決勝・決勝：入場ゲートで紹介、入場

(12) 決勝スタートリストは速報板にて掲示するが、競技結果の掲示は行わない。次のQRコードをスマートフォン等で読み取り、確認すること。ただし、状況によっては繋がりにくい場合がある。



超速報 Web サービス



(一社) 鹿児島県水泳連盟  
専用記録サイト



(一社) 鹿児島県水泳連盟  
競技結果速報サービス

## 5 表彰について

(1) 決勝1位から3位までの入賞者には、賞状とメダルを授与し表彰する。4位から6位に賞状を授与する。

(2) 表彰は、男女同競技終了後に行う。3位までに入賞した選手またはチームは、指定された場所に待機すること。

(3) 賞状の受け取りは、役員室入口近くの棚にチーム毎に入れておくので必ず持ち帰ること。

(4) 賞状の発行は当日限りとし、後日発行は行わない。

## 6 諸連絡

(1) 今大会は**有観客**で行う。

(2) 開会式および閉会式は応援席（観客席）にて必ず参加すること。

(3) プログラムについて

- \* プログラムは各チーム1部無償配布する。

- \* プログラムの記載事項の誤りは、プログラム訂正用紙（書式②）に記入の上、**8時25分までに**1階RDに提出すること。

- \* プログラムは予約販売のみのため、当日の販売は行わない。

(4) プールでの練習について

① メインプールおよびサブプールの利用時間

開 門	W-UP 開始	公式スタート練習	W-UP 終了	サブプール利用時間
7時30分	7時40分	8時00分～8時10分	8時15分	9時00分～

- \* 入水前には必ずシャワーを浴びること。
- \* レーンロープには乗らないこと。
- \* サブプールでの練習は事故防止のため、必ず指導者および引率者がついて行うこと。
- \* サブプールでの飛び込み練習は禁止とする。

② ウォーミングアップ時におけるメインプールのレーン割り振り

レーン	7時40分～8時00分	8時00分～8時10分	8時10分～8時15分
0	ダッシュレーン (スタート側)	アップレーン	アップレーン ダウンレーン
1～8	アップレーン	公式スタート練習	
9	ペースレーン	ペースレーン	

- \* プールに入水する際は事故防止のため、スタート台の右側より足から静かに入水すること。
- \* ペースレーンは 400m 種目出場者の専用レーンとする。
- \* 使用状況によっては、レーンの増減や変更があるため、係員の指示に従うこと。
- \* 公式スタート練習はスタート側からの一方通行とします。
- \* ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止とする。
- \* パドル、トレーニングチューブの使用は禁止する。
- \* サブプールにおける割り振りは特に指定しない。

(5) 会場利用について

- \* 入館時間 <選手・監督・引率者> 7時30分～  
<保護者・観覧者> 8時00分～
- \* 選手のアリーナおよび招集所への動線は混雑を避けるため、一方通行とする。別紙「会場内選手動線」を事前に確認すること。
- \* プールサイドでは、選手は裸足での移動とする。監督およびコーチは、スリッパまたはシューズを履いても構わないが、必ず屋内用と屋外用を区別すること。
- \* 選手のエレベーター使用は禁止とする。

(6) 選手の更衣室および控え場所ならびに観客席について

- \* 飛び込み側スタンド最上部には車椅子専用のスペースが設けてあり、一般の方の利用はできない。シートを敷いたり、椅子を置いたりしての観戦は禁止する。
- \* 選手控え場所は主に外部デッキ（2階）とする。スペースが限られているため、お互い譲り合って使用すること。また、許可された場所以外でシート等を敷かないこと。なお、前日の控え場所確保はできない。
- \* 保護者用観客席は、フリースペースとしているため譲り合って使用すること。保護者の選手用観客席エリアおよび控え所への立ち入りは、できるだけ控えること。（トイレ利用時を除く）
- \* 大会期間中、降灰および雨天も考えられます。メインプール2階外部デッキにプライベートテントを設置する際は強風等でテントが飛ばないように工夫して下さい。
- \* 選手控え場所となっている外部デッキから物やゴミ等を投げ捨てることは絶対にしないこと。特に、国道側外部デッキの下はバス停になっていますので注意すること。
- \* 観客席最前列のガラスには、もたれたり、叩いたり、押したり、絶対にしないこと。

(7) 撮影について

- \* 撮影許可証は発行は行わないが、スタート側からの撮影と競技会中のフラッシュ撮影は禁止する。
- \* 各チームで撮影を行い共有する場合、以下の点に注意すること。

参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の Web サイトやその他の公的な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けること。また、会場内の BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意すること。

(8) その他

- ① 各チームおよび個人で熱中症予防対策を行うこと。
- ② ゴミの処理について
  - \* 競技会中各チームから出るゴミは責任を持って全て持ち帰ること。
  - \* 業者依頼の弁当については、持ち帰るか、業者と連絡をとり確実に回収してもらうこと。
- ③ 盗難・盗撮防止について
  - \* 貴重品の管理は各チームで行うこと。プール施設管理者および大会本部は一切、責任を負いかねる。
  - \* 盗撮防止のために更衣室内でのスマートフォンやカメラの持ち込み及び使用を禁止する。発見次第、いかなる理由があれ、没収及び警察への通報等、それ相応の対応をする。
- ④ 施設・器具用具の使い方について
  - \* 大会中は施設（プール・控え所・観客席・トイレ・更衣室等）の利用はルールとマナー、常識を持って使用すること。また、もし破損した場合は、当該引率者が本部まで連絡すること。  
**特に更衣室等の電源を充電等で使用しないこと。**
- ⑤ 不審者を見かけたら、本部席まで連絡すること。
- ⑥ 忘れ物の処理について
  - \* 大会本部およびプール施設管理者では忘れ物の管理・保管は行わない。帰る際は再度周囲を確認の上、忘れ物がないようにすること。（大会後 1 週間を目途に処分します）
  - \* 忘れ物があった場合、プログラム掲載の「大会忘れ物調査のお願い」（FAX 送信票）に必要事項を記入の上、鹿児島県水泳連盟事務局まで FAX にて問い合わせること。

☞ 忘れ物等に関する問い合わせ先  
（一社）鹿児島県水泳連盟 事務局  
TEL : (099) 206-7234  
FAX : (099) 821-0069

# 【 競 技 順 序 】

No	性別	距離	種目	組数	時刻
1	女子	100m	背泳ぎ	予選 2	8:45
2	男子	100m	背泳ぎ	予選 3	8:51
3	女子	100m	平泳ぎ	予選 3	8:59
4	男子	100m	平泳ぎ	予選 3	9:07
5	女子	100m	バタフライ	予選 2	9:15
6	男子	100m	バタフライ	予選 -	-
7	女子	100m	自由形	予選 3	9:20
8	男子	100m	自由形	予選 6	9:27
9	女子	50m	背泳ぎ	予選 4	9:40
10	男子	50m	背泳ぎ	予選 6	9:48
11	女子	50m	平泳ぎ	予選 5	9:59
12	男子	50m	平泳ぎ	予選 8	10:07
13	女子	50m	バタフライ	予選 4	10:19
14	男子	50m	バタフライ	予選 3	10:25
15	女子	50m	自由形	予選 11	10:30
16	男子	50m	自由形	予選 13	10:44
休憩 10分					
17	女子	4×50m	リレー	T決勝 2	11:06
18	男子	4×50m	リレー	T決勝 2	11:20
午前競技終了予定 11:40					
休憩 10分					

No	性別	距離	種目	組数	時刻
19	女子	200m	個人メドレー	T決勝 1	11:50
20	男子	200m	個人メドレー	T決勝 1	11:56
< 表彰 >					
21	女子	200m	背泳ぎ	T決勝 1	12:10
22	男子	200m	背泳ぎ	T決勝 1	12:16
< 表彰 >					
23	女子	200m	平泳ぎ	T決勝 1	12:30
24	男子	200m	平泳ぎ	T決勝 1	12:36
< 表彰 >					
25	女子	200m	バタフライ	T決勝 1	12:50
26	男子	200m	バタフライ	T決勝 1	12:56
< 表彰 >					
27	女子	200m	自由形	T決勝 1	13:10
28	男子	200m	自由形	T決勝 2	13:15
< 表彰 >					
29	女子	100m	背泳ぎ	決勝 1	13:31
30	男子	100m	背泳ぎ	決勝 1	13:35
< 表彰 >					
31	女子	100m	平泳ぎ	決勝 1	13:47
32	男子	100m	平泳ぎ	決勝 1	13:51
< 表彰 >					
33	女子	100m	バタフライ	決勝 1	14:03
34	男子	100m	バタフライ	決勝 1	14:07
< 表彰 >					
35	女子	100m	自由形	決勝 1	14:19
36	男子	100m	自由形	決勝 1	14:23
< 表彰 >					

No	性別	距離	種目	組数	時刻
37	女子	50m	背泳ぎ	決勝 1	14:35
38	男子	50m	背泳ぎ	決勝 1	14:38
< 表彰 >					
39	女子	50m	平泳ぎ	決勝 1	14:49
40	男子	50m	平泳ぎ	決勝 1	14:52
< 表彰 >					
41	女子	50m	バタフライ	決勝 1	15:03
42	男子	50m	バタフライ	決勝 1	15:06
< 表彰 >					
43	女子	50m	自由形	決勝 1	15:17
44	男子	50m	自由形	決勝 1	15:20
< 表彰 >					
45	女子	400m	自由形	T決勝 1	15:31
46	男子	400m	自由形	T決勝 1	15:39
< 表彰 >					
休憩 10分					
47	女子	4×50m	メドレーリレー	T決勝 2	16:05
48	男子	4×50m	メドレーリレー	T決勝 2	16:16
< 表彰 >					
競技終了時刻(予定) 16:35					

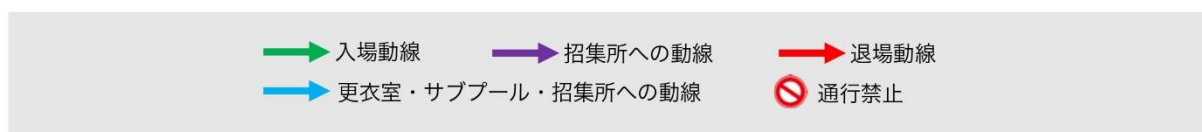
閉会式開始時刻(予定) 16:50

閉会式終了時刻(予定) 17:00



速報サービス

## 会場内選手動線図



- ※ 更衣室およびサブプール内は競技中は一方通行です。ご協力下さい。
- ※ 各箇所に配置してある案内表示板および係員の指示に従ってください
- ※ 更衣室では密にならないように注意してください。また、荷物等で場所を占領し、控え所にしないようにしてください。係員が巡回し、必要に応じて撤去します。
- ※ 大会当日、会場で事前に動線の確認をお願いします。

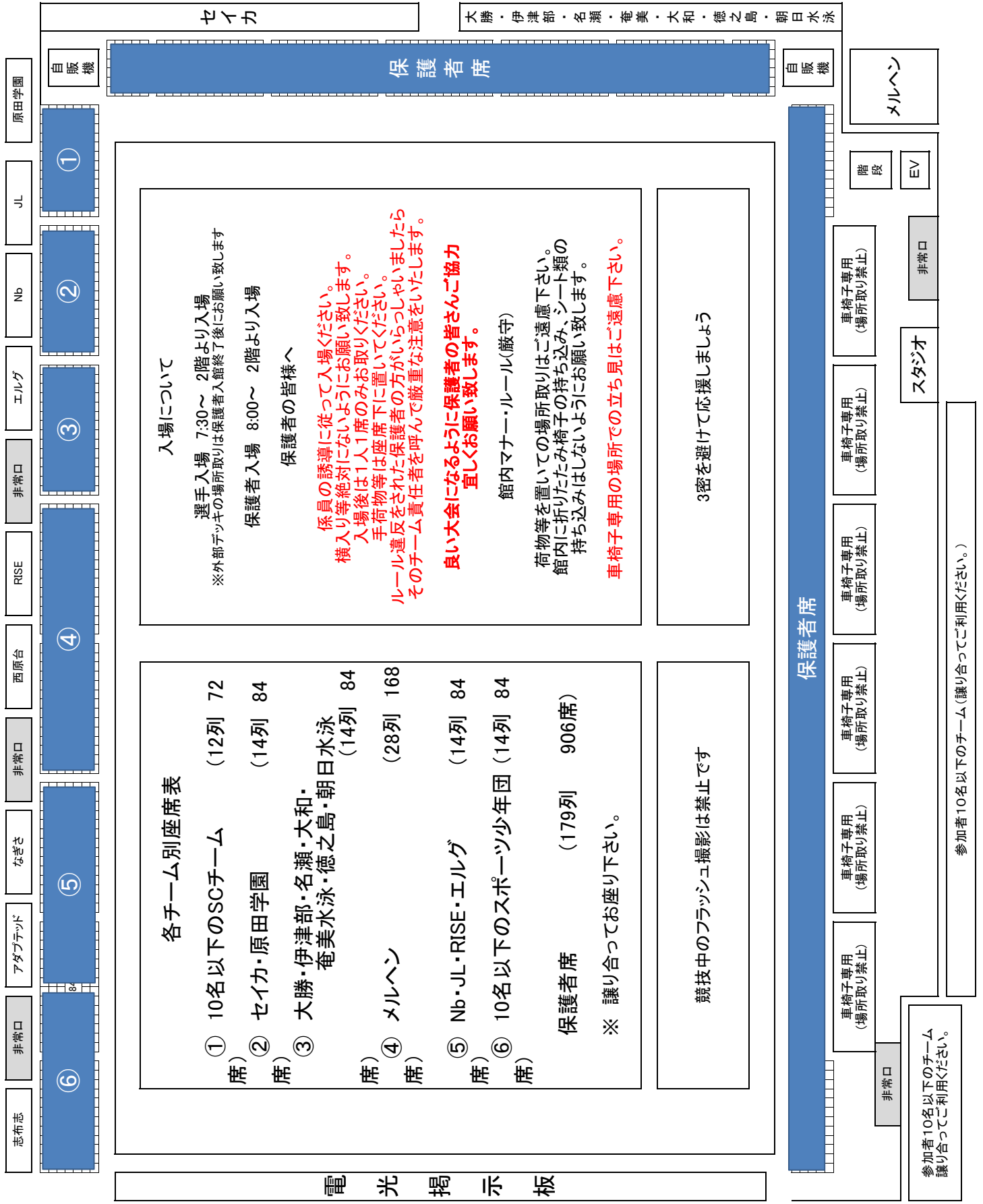
### ※ 動線規制時間

7月21日(日) 午前8時30分～競技終了

### ※ 朝の入館時間および場所

選手・監督等チーム関係者 7時30分 (飛込プール横階段)

保護者・一般観覧者 8時00分 (飛込プール横階段)



各チーム別座席表

- ① 10名以下のSCチーム (12列 72席)
- ② セイカ・原田学園 (14列 84席)
- ③ 大勝・伊津部・名瀬・大和・奄美水泳・徳之島・朝日水泳 (14列 84席)
- ④ メルヘン (28列 168席)
- ⑤ Nb・JL・RISE・エルグ (14列 84席)
- ⑥ 10名以下のスポーツ少年団 (14列 84席)

保護者席 (179列 906席)

※ 譲り合ってお座り下さい。

競技中のフラッシュ撮影は禁止です

入場について

選手入場 7:30～ 2階より入場  
※外部デッキの場所取りは保護者入館終了後をお願い致します

保護者入場 8:00～ 2階より入場

保護者の皆様へ

係員の誘導に従って入場ください。  
横入り等絶対にならないようお願い致します。  
入場後は1人1席のみお取りください。  
手荷物等は座席下に置いてください。  
ルール違反をされた保護者の方がいらっしゃいましたら  
そのチーム責任者を呼んで厳重な注意をいたします。

**良い大会になるように保護者の皆さんご協力  
宜しくお願い致します。**

館内マナー・ルール(厳守)

荷物等を置いての場所取りはご遠慮下さい。  
館内に折りたたみ椅子の持ち込み、シート類の  
持ち込みはしないようお願い致します。

**車椅子専用の場所での立ち見はご遠慮下さい。**

3密を避けて応援しましょう

電 光 掲 示 板

参加者10名以下のチーム  
譲り合ってご利用ください。

参加者10名以下のチーム(譲り合ってご利用ください。)

# 競泳競技会において着用又は携行することができる 水泳用品、用具のロゴマーク等の取り扱いについて

選手の皆さんがアリーナ内に持ち込めるものには制限があります。下の様な文書を見たことがないでしょうか？どの大会のプログラムにも掲載されている文書です。これに違反すると、せっかく泳いでベストタイムが出たのに、**失格** となってしまいます。

そうならないためにも、しっかりと読んで、理解してください。

## 大切なことですから、本欄を読んで必ず守ってください

2023年4月1日  
公益財団法人 日本水泳連盟

### I 宣伝・広告の媒体について

本連盟では選手や役員のみならずが宣伝・広告の媒体とならないように競技会の会場（招集所出口からテーブル・植栽・柵・チェーン・パーテーション等の造作物で仕切られた範囲内）内で着たり、持ち込んだりするもの、たとえば水着やシャツ、トレーニングウェア、バッグなどのロゴマーク（商標・商標名の総称）などについて次のように制限をしています。よく読んで必ず守ってください。

#### 1 ついてよいもの

- (1) 自分の氏名、エントリーした所属（チーム・学校・クラブ等）の名称やマーク。
- (2) オリンピック大会や世界選手権大会等の競技会を表す名称・マーク。
- (3) 国旗・国または地域の名称、都道府県や市町村の名称・マーク。
- (4) 公式競技会および公認競技会のシンボルマークや本連盟が認めたもの。
- (5) 水着・ウェア等のメーカーのロゴマーク。
- (6) 事前承認を得たスポンサーのロゴマーク。

#### 2 それぞれの大きさと数

それぞれの大きさ（サイズ）は着用前の面積とします。採寸方法は正方形または長方形とみなし、縦×横で面積を求めます。それぞれの面積は最大を示し、その範囲内であれば大きさに規定はありません。

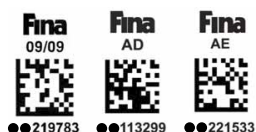
ロゴマークの種類/用途	水着についてよい大きさと数	ウェアについてよい大きさと数	その他のものについてよい大きさと数
上記の(1)～(4)	競泳は50cm以内で1カ所。 競泳以外の競技は大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。
メーカーのロゴマーク	メーカーロゴまたはマークは30cm以内で1カ所。(注1)	メーカーロゴは40cm以内で1カ所。マークは20cm以内であれば、いくつ、ついていてもよい。	メーカーロゴは20cm以内で1カ所。マークは20cm以内であれば、いくつ、ついていてもよい。
事前承認を得たスポンサーのロゴマーク	30cm以内で1カ所。	40cm以内で1カ所	20cm以内で1カ所

注1 ワンピース水着の場合は、ウエストより上に1つウエストより下に1つ許され、ツーピースの場合は、上部に1つ下部に1つが許される。ただし、これらのロゴマークは相互に隣接して置くことはできない。

### II 国内競技会での競泳水着の取り扱いについて

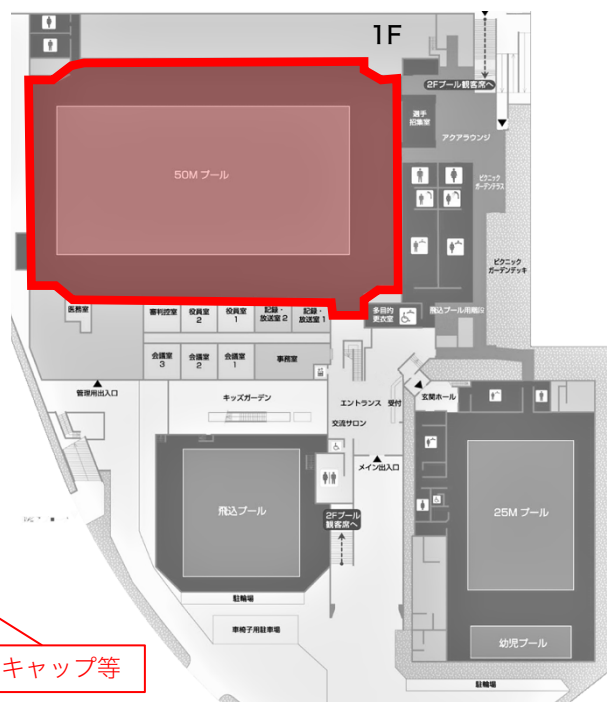
本連盟ならびに加盟団体が主催する競技会（公式競技会）と公認された競技会（公認競技会）の競泳競技において、着用できる水着は下記の通りです。

- 1 世界水泳連盟（World Aquatics）の公認した水着を着用すること。  
※規定に外れる水着を着用して泳いだ場合の記録は、各公式・公認競技において参考記録扱いとなり、決勝への出場および全国大会や国際大会の標準突破記録として認められず、本連盟のランキングにも反映されません。
- 2 着用できる水着は1枚のみとし、水着の重ね着は禁止します。
- 3 水着へのテーピングおよび2次加工は禁止します。  
※水着の重ね着、水着へのテーピングおよび2次加工の規定に違反した場合は失格となります。



## アリーナ内（制限エリア）とは？

赤線で囲われたエリアのこと。



キャップ等

## 制限される時間は？

競技開始通告から競技終了通告までの間

- ※ 予選決勝レースの場合、予選終了後から決勝開始までの間を除く
- ※ 朝のウォーミングアップや予選と決勝の間のインターバルを利用してのレースプールでの練習は制限されない

特にスイミングキャップが上記規定に抵触する事例が見られます。

- ▶ レース終了直後、シリコンキャップを脱いだ際に、その下に被っているメッシュキャップが出場しているチーム名と違う。又はメーカーロゴが規定の大きさを超えている。  
→（対策例）シリコンキャップを脱がずに、アリーナ外へ退場する。または一緒に脱ぐ

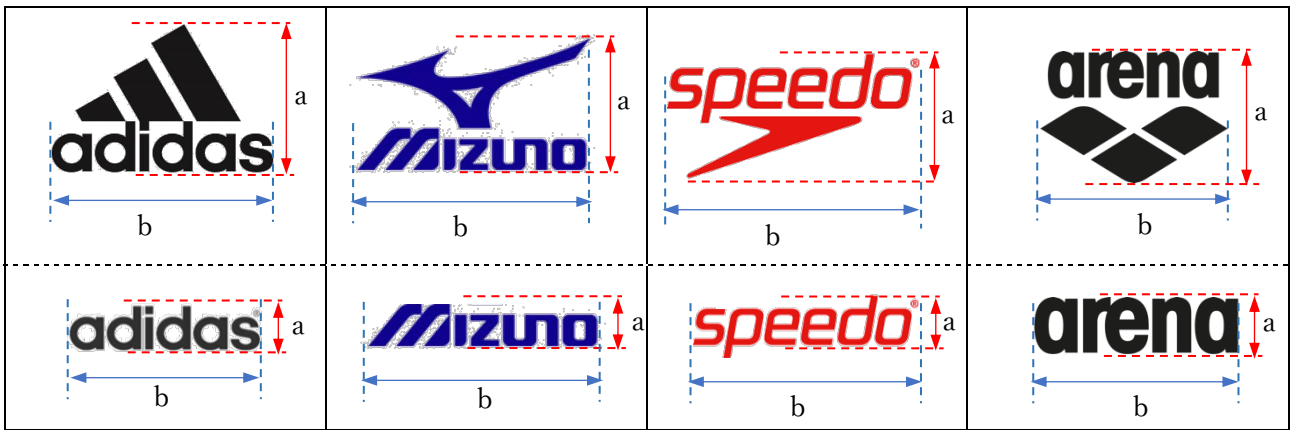
- ▶ シリコンキャップにプリントされているメーカーロゴが規定の大きさを超えている。  
→（対策例）シリコンキャップを変えるか、裏返す。

- ▶ アリーナ内へ入場した際に、着用していた T シャツやバッグ等の持ち物に「ついていてよいもの」以外がプリントされている、又はメーカーロゴが規定の大きさを超えている。  
→（対策例）招集所で脱ぐ（置いていく）か、ガムテープ等で見えないように隠す。

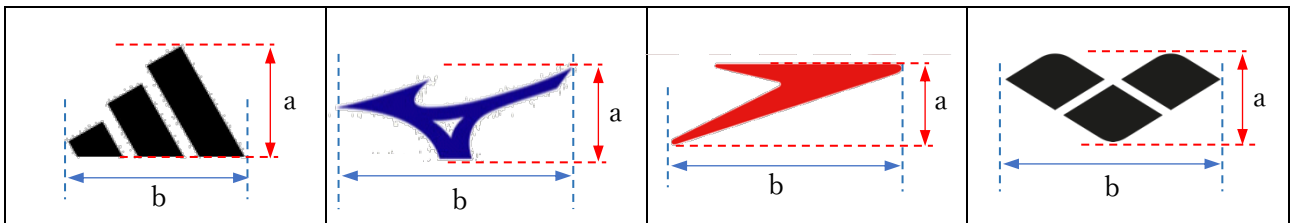


～ メーカーロゴとマークの違い ～ ※ 面積は  $a \times b$  で求めます。

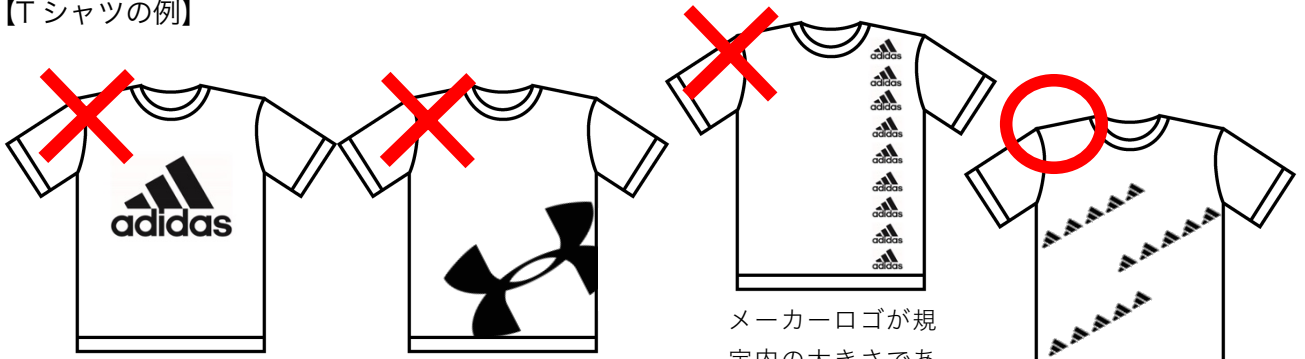
<メーカーロゴ>



<メーカーマーク>



【Tシャツの例】



メーカーロゴ・マークが規定の大きさを超えている。

メーカーロゴが規定内の大きさであってもつけられる数は1個まで

ついているのはマークなので、1個が  $20 \text{ cm}^2$  であれば、いくつつけてもOK



「ついていてよいもの」ではない。たとえ小さくても認められない。

「ついていてよいもの」の中にはないが、模様は特に問題なし

マークを隠せば「NEW YORK」は都市名なのでOK

【キャップの例】



メーカーロゴが規定の数を超えている。



メーカーロゴが規定の大きさを超えている。



絵柄が「ついていてよいもの」含まれていない。



ついているのはマークなので、1個が20cm<sup>2</sup>であれば、いくつつけてもOK



メーカーロゴが規定の大きさを超えている。

【バッグ類の例】



ついているのはマークなので、1個が20cm<sup>2</sup>であれば、いくつつけてもOK



メーカーロゴが規定の大きさを超えている。

【ポロシャツの例】



「ついていてよいもの」なので問題なし



ウエアに「ついていてよいもの」の大きさに制限なし